

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2025
May

Vol.11

5



Youth Service Month
青少年奉仕月間

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Rotary
District2790



ロータリーの
マジック

吉祥如意

(きっしょうによい)

この原稿を書いておりますのは4月18日ですが、現在アメリカ合衆国のシカゴにおいて、規定審議会が開催されております。3年に1度開催される規定審議会、ロータリーの組織規定を変更する非常に大切な会議であり、世界の500あまりの地区を代表した代表議員が、ひとつひとつの議案にたいして賛否を表明する投票がおこなわれています。今回は25-01から25-86までの86議案が上程されました。

この規定審議会の第2790地区の代表議員として、宇佐見透パストガバナーがシカゴに赴いていただいておりますが、会議の結果の詳細については、宇佐見パストガバナーの帰国を待って報告をいただきたいと思います。しかしながら、特に留意すべきと思う議案に対しては少ない情報の中で知りうる限りをご報告したいと考えます。

まず制定案25-49:「人頭分担金を増額する件」につきましては、45分の議論の末、351対135で採択されたようです。どのような議論の結果多くの賛成票が投じられたかについては、報告を待ちたいと考えます。

次に制定案25-07:「新しいロータリークラブの加盟に必要な会員数を減らす件」が採択されたようです。いままでの新クラブ設立に必要な最低会員数は20名の創立会員を有するものと記されていたわけですが、少数でも新しい革新的なクラブは設立後にも大きく成長していく事例が世界的には多いようでありますので、多くの賛同をいただいたものと理解しております。

25-69:「地区がクラブ会員を対象とした調査を定期的に実施し、ロータリーの未来について討議すること

を規定する件」に関しては、否決となりましたが紛糾の末動議があり翌日に再投票となるも、再び否決されるという状況であったようです。再動議がなされたことは非常に重い内容であったことが推測できますが、この議案のどの部分が問題視され再動議がなされたのか、ご報告を待ちたいと考えます。

25-81:「ロータリーの目的を改正する件」は、千葉ロータリークラブより提案されたものです。“意義ある事業（enterprise）の基礎として奉仕の理念を奨励し...”の部分の事業を、活動（activity）

に変更するという提案です。この投票は賛成が過半数を上まわったようですが、2/3の賛成が必要な為、事実上否決されたとお聞きしています。

このように多くの議論がなされ採択をされておりますが、その詳細を把握し、世界的なロータリアンの考え方を理

解していくことも我々にも求められていることだと考えます。

宇佐見透パストガバナーの帰国を待って、会員の皆様方にご報告ができればと考えておりますのでよろしくお願い致します。

第11回

規定審議会

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 寒郡 茂樹

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第2790地区へのご意見箱
QRコード→



青少年奉仕月間によせて

第 2790 地区 インターアクト委員会 委員長 稲葉 弘尚 (新千葉 RC)

インターアクト委員会を通じて、青少年支援の重要性を改めて実感しています。青少年は未来を担う大切な存在であり、彼らの成長を支援することは私たちロータリークラブの使命です。地域社会での支援活動は、青少年一人ひとりの健全な成長を促し、より良い社会を築くための基盤となります。

インターアクト委員会では、青少年がリーダーシップや協力の重要性を学ぶ機会を提供しています。国

外研修(台湾)や年次大会、指導者講習会を通じて、彼らは自分の力を発揮し、社会貢献の力を養っています。これらの経験は、青少年が多様な価値観を理解し、共に成長する力を育むものです。

今後もロータリークラブの理念に基づき、青少年の可能性を広げ、より良い社会づくりに貢献していきたいと考えています。

青少年交換プログラムの魅力と成長の機会

第 2790 地区 青少年交換委員会 委員長 三上 直哉 (勝浦 RC)

青少年交換プログラムでは、参加学生が交換相手国で異文化を体験し、歴史を肌で感じることで価値観や感性が大きく変化します。多様な人々との交流を通じて視野が広がり、帰国後には大きく成長した姿が見られます。

このプログラムの特徴は、派遣先の国の人々との交流に加え、他国から同じ地区に派遣されてきた学生たちともつながる機会があることです。こうした経験は、多様な価値観を理解する貴重な機会となります。

当地区では、3月22日から23日に「スプリングキャ

ンプ in 広島県」を実施しました。これから派遣される候補生、受け入れているインバウンド学生、そして ROTEX メンバーが「平和」について学び、互いの意見を交換しました。異なる環境や教育を受けた学生たちが、多様な考え方に触れ、理解し合うことに努めました。

この経験を通じて、学生たちは世界中に仲間をつくり、争いや差別のない社会の実現を目指します。私たち委員会メンバーも、その一助となるよう活動を続けていきます。

青少年奉仕月間によせて

第 2790 地区 RYLA委員会 委員長 稲葉 健 (印西 RC)

2024-25 年度 RYLA 委員長を務めています。印西ロータリークラブの稲葉 健 (いなば たけし) です。青少年奉仕月間にあたり、RYLA 委員長の立場で青少年奉仕について述べさせていただきます。

ロータリーにおける青少年奉仕は、インターアクト、RYLA、青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援する事です。その中で、RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) は、ロータリークラブが実施する青少年奉仕のプログラムです。コミュニケーションスキル、問題解決スキルを磨き、学校や地域で活躍

できるリーダーシップ能力を伸ばし、社会貢献を目指す若者を育成することを目的としています。国際ロータリー第 2790 地区では今年も 48 回目の歩行ラリーを実施しました。実施内容は同号で報告させて頂きました。そちらをご覧ください。第 2790 地区の RYLA は青少年の為に実施していますがそれをサポートして頂いている実行委員会もとてもまとまりがあり、参加者そしてスタッフ共々とても楽しく活動しています。楽しくなければ RYLA ではない (前委員長鳴海氏談) これからも皆さんのご参加よろしくお願いいたします。

第9グループ インターシティーミーティング(IM) 報告

第2790地区 第9グループ ガバナー補佐 佐藤 政夫(多古RC)

「人生100年時代 お金とのうまい付き合い方 賢い資産運用」をテーマに、ヒルトン成田にて、2025年3月8日点鐘で開催いたしました。このIMのコンセプトは、元気なロータリー活動を推進する源は安定した個々の経済地盤があってこそと思います。

参加総人数43名、第1部をトップフロアで講演会を開催、講師は大和証券(株) エクイティ事業部上席小沢様です。内容を少しご紹介します。バブル崩壊から30年間物価が上昇しないデフレが常態化していた。しかし、21年春のコロナ蔓延とウクライナ戦争の勃発を機に3年間超の間に食品・燃料価格の上昇が顕著となりインフレ圧力の常態化などでインフレは定着しつつあります。インフレがもたらす負の側面は現金価値の低下です。年率2%程度のインフレが10年続くと実質的な現金価値は82%になってしまいます。資産運用を学びインフレが経済に及ぼす好影響

を効率よく享受して、頭脳を活用して終わり無き現役活躍世代であり続けましょう。目標2030年日経平均7万円到達。

第2部はクラウンルームでの懇親会です。講演会とは雰囲気も変わり笑顔とジョークが飛び交う楽しいひと時でした。参加者の方からの評価も頂きました。例年と内容がかなり変わりいい企画であった、今まで投資経験は無いが今後真剣に考えます、など概ね高評価を頂きました。開催に当たり、担当幹事・各クラブ会長幹事様・多古クラブの皆様に感謝いたしまして報告書と致します。



第8グループ インターシティーミーティング(IM) 報告

第2790地区 第8グループ ガバナー補佐 伊藤 達裕(八日市場RC)

2025年3月9日(日) 第8グループ(4クラブ)のインターシティーミーティングを銚子プラザホテルにて、総勢62名の参加で13時30分の点鐘で開催しました。

第1部では本年度重要テーマの一つでもある会員増強運動の中で「ロータリーって何ですか?」という質問を受けまして、「外から見たロータリー」をテーマに以前地区大会の司会進行を務めたベイFMのパーソナリティーのきゃん ひとみさんに基調講演をしていただきました。本当にわかりやすく、テーマに沿ったお話や自身の人生などを面白おかしく赤裸々にお話し、参加

者全員を魅了する内容でした。

その後は直前ガバナー補佐 網中吉郎さんへの感謝状、記念品贈呈や次期ガバナー補佐の北川幸靖さんの挨拶をいただき、第1部を終了、次に第2部には講師のきゃんさんにも参加をいただき、懇親会に入り17時30分まで4クラブ合同で楽しい会話で大盛り上がりで親睦を深めるという目的を達成することができ、きゃんさんと参加者の皆様には感謝申し上げます。本当に楽しいIMを共有でき、各クラブの活性の力になればと思っています。参加者の皆様ありがとうございました。



第 10 グループ インターシティーミーティング (IM) 報告

第 2790 地区 第 10 グループ ガバナー補佐 松永 達人 (富里 RC)

今回の IM (インターシティーミーティング) は、2025 年 3 月 12 日に富里市ホテル湯楽城にて開催。「ロータリーに満足していますか?」をテーマに鶴沢和広パストガバナーにご講演いただきました。鶴沢パストガバナーには、ご家族とのイスタンブール旅行をご予定の中、私のお願いでキャンセルしてご参加いただき、心より感謝申し上げます。

講演は「ロータリアンとしての自信を持つこと!」と熱く語られ、ユーモアを交えつつ、最後には「皆さんをロータリーという大河の魚に例えて」という示唆深いお話でした。

講演後のテーブルディスカッションも活況を呈し、続く懇親会では鈴木久夫ガバナー補佐幹事の手配によ

る音楽で楽しいひとときを過ごしました。参加者全員が肩を組み、会場を電車ごっこのように練り歩く場面は印象的でした。

富里ロータリークラブ小藪和美会長からは「第 10 グループの熱い結束力を感じた」との言葉をいただき、安堵しました。今回の IM は成功です。

寒郡茂樹ガバナー推進のディスカッション形式導入が成功の鍵でした。一方的な聴講で終わらず、発言機会を設けることが理解を深め、懇親にも繋がると確信しました。

鶴沢パストガバナーはじめ関係者の皆様、そして第 10 グループの皆様は心より感謝申し上げます。



第 13 グループ インターシティーミーティング (IM) 報告

第 2790 地区 第 13 グループ ガバナー補佐 尾崎 裕一 (松戸中央 RC)

2025 年 3 月 13 日 15 時より松戸市民劇場にて 5 クラブ合同例会並びにインターシティーミーティング、会場を松戸商工会議所に移して懇親会を開催致しました。135 名と多くの参加を頂き盛会のうちに終了致しましたこと報告致します。

DREAM WITHIN DREAM - 夢の続き

と題しまして各クラブの創設期から現在までの活動を音楽に乗せて動画を作り、時代の変遷を視覚、聴覚から感じて頂きました。それぞれのクラブが数 10 年の時を重ねて進化・成長を遂げて来た事象を感じていただける場であればとの思いで企画しました。

このデーターは各クラブ会長幹事から各会員に報告書と共に映像動画も添付して配布いたしましたので時間のある時に見ることも可能です。

課題として

IM は「都市間の多くのロータリアンが一堂に会し、ロータリー情報を学び、親睦も図る会合」と位置付けられており各クラブ、各会員にも理解はえられているものの通常例会とは別の曜日に変更されること。

時間が半日近くかかること

懇親会の負担額が時世を反映して大きくなってきていることを今後の課題と捉えて会員に理解される有益な活動になってほしいと願います。

IM 参加後、参加者から「昔のアルバムを見て劣化してきていること時系列に並んだ画像を作ればいつでも楽しむことができる」、「昔の仲間のことを新しい会員に伝えることができた」等、参加者からは賞賛の声も聞こえ自我自賛しています。



第12グループ インターシティーミーティング(IM) 報告

第2790地区 第12グループ ガバナー補佐 鈴木 均(習志野RC)

いかにしてロータリークラブの活動を永続的なものとするか？ ポール P. ハリスから続く、我々ロータリアンにとって永遠の課題ではないでしょうか。言うまでもなく、ロータリーの奉仕にはクラブを超え、地域や国家、世界との関わりが不可欠です。

会員増強ひとつ取っても、経済情勢・企業数の増減といった社会情勢と無縁ではなく、日本での会員数減少は、中小企業数減少を考えれば当然の帰結と言えることです。本年2025年は昭和100年にあたり、1926年(昭和元年)に約6500万人だった日本の人口は、2005年の約1億2700万人をピークとし、2125年には3700万人まで減少していきます。

このような環境で、いかにクラブの存続と繁栄を成し遂げるかを考える機会として、IMテーマは「クラブの将

来を想像し、行動しよう」としました。

2025年3月15日、7クラブ、103名がウィシュトンホテル・ユーカリに集い、日本総合研究所主席研究員藻谷浩介さんによる基調講演「首都圏郊外は人口成熟社会にどう対応するのか？」をお聴きし、12G内各自治体の人口予測など地域の将来につき学びました。

続いて、各クラブ次年度会長から「クラブの課題と次年度の方向性」の発表となりました。いずれの発表も、冷静な分析に基づく格調高く力強いもので、12G各クラブの永続性を感じさせられるものでした。

IMを盛会で終えられ、関係各位への感謝と共に寒郡ガバナー年度が活況の中で終えられる事をお祈りし、報告の筆を置くことと致します。



第5グループ インターシティーミーティング(IM) 報告

第2790地区 第5グループ ガバナー補佐 榎本 守男(富津中央RC)

2025年3月22日のぞみ牧場学園「カフェのぞみ」において「IM」を開催しました。今年度のテーマは「親睦と増強」です。開会に先立って、ポール P. ハリスの樹5世(八日市場RCのご好意で提供)を、のぞみ学園に植樹しました。来賓の財団資金管理・寄付推進委員長 荒井光江様のご挨拶があり、新会員の自己紹介へと続きました。メインプログラムは、グループ内の親睦が促進できるよう各クラブ15分間のアピールタイムを設け演目を披露して頂きました。

<各クラブの演目>

木更津RC:木更津の伝統「やっさいもっさい」威勢のいいバチさばきと踊り。

上総RC:上総を愛する気持ち「上総音頭」熱唱と踊り。

木更津東RC:演劇 木更津総合高校演劇部&インターアクト部とのコラボ演劇。

君津RC:舞楽「抜頭」1200年前の日本とベトナムの交流、米山奨学生トゥちゃん共演。

袖ヶ浦RC:マツケンサンバ2 チームワークで楽しく練習。観客も参加。

富津シティーRC:桜舞う華麗な舞台『京鹿子娘道成寺』の凝縮。繊細な所作と情感の舞。

富津中央RC:催眠術と富津中央RCバンド『雨の御堂筋』歌と演奏。

各クラブ完成度の高いパフォーマンスを楽しく鑑賞させて頂きました。

続いてグループより各クラブへの活動資金の授与、野村進一前ガバナー補佐に記念品の贈呈、その後の賑やかな懇親会と続き17時に散会しました。

今回のIMにご協力頂いた各クラブ会長・幹事、そして参加いただいた全ての皆様に感謝し、お礼を申し上げます。



「今年も実施しました第48回RYLAセミナー」 2024-25年度 RYLA委員会 委員長 稲葉 健 (印西RC)

第48回RYLAセミナーを2025年2月23日から24日白子サンライズ・オーツカで実施しました。

年齢16歳から30歳迄の青少年、ロータリアンの参加者合計約60名、RYLA地区役員、実行委員、ローターアクト等のスタッフ合計約35名そして来賓の皆様の出席を含めて約100名で行われました。第2790地区のRYLAセミナーは歩行ラリーを今回で48回目の実施です。これは日本で2番目の開催回数ようです。たった1泊2日の研修ですが地区役員は約1年前から実施場所の検討から始まり実施の為のホテルとの交渉から始まります。また実行委員の皆さんも約半年前から招集されて月1回現地のコースの確認を含めて準備を行ってきました。そして迎えた当日、心配された天候も良く風もなく2日間とも絶好のコンディションの中で行われました。寒郡茂樹ガバナーをお迎えして開講式の後いよいよセミナーが開始となりました。今回の歩行ラリーのコースは、とても区画整理が行われた土地でしたのでコマ図とコース設定がとても重要になりました。1日目の午前中は各班のリーダーの選出と歩行ラリーの検討を行いました。そして午後からいよいよ第1回目の歩行ラリーの実施。残念ながら(コース設定側にしてみれば、予想どおりというか設定どおり)全ての班がゴールにたどりつけずにタイムオーバーとなりました。その後帰って来てから振り返りの作業

を実施。各班で検証を行って明日の2回目に向けて検証を行いました。夕食の後に基調講演を実施鋸南ロータリーの堀田了誓さんと高木一彦さんのお二人によるパネルディスカッション形式で「災害から命を守る行動とは～経験者が語る君たちにもできる事～」というテーマで行われました。参加者は早朝移動で午後から何キロも歩行ラリーで歩きおなが一杯と思いましたが一生懸命二人の話に聞き入ってくれました。

そして2日目。起床は6時、6時半から海岸でラジオ体操を実施。その後朝食とチェックアウトの準備後に2日目の歩行ラリーを実施。2回目は1回目より長いコースの設定でした。それでも今回は1日目の検証をしっかり行った成果が出て全ての班が制限時間内でゴールする事が出来ました(これもコース設定側としては、計画どおりで大成功)。その後研修のまとめとして壁新聞の作成を行って各班、各ユニットの発表会を実施。

感想は各自2日間の感想としては参加して良かったとの話を聞けて良かったです。最後に今回参加ロータリアンとして参加して頂いた時田清次ガバナーエレクトの講評を受けセミナーは無事に終了しました。

次回も49回そして50回と今までの先輩達の伝統(?)を受け継いでRYLAセミナーは続いていきます。皆さんのご参加お待ちしております。



「行動計画推進リーダーセミナー」のご報告

第 2790 地区 行動計画推進委員 小倉 純夫 (松戸 RC)

2025 年 2 月 22 日(土) 千葉県教育会館において、「行動計画推進リーダーセミナー」が、地区内クラブリーダー 60 名の参加により開催されました(司会 亀田美穂行動計画推進委員)。

最初に、小倉純夫行動計画推進委員の開会の挨拶があり、次いで橋岡久太郎行動計画推進リーダーよりセミナー開催の趣旨説明がなされました。同委員長は、近年 RI は継続性を重視しており、本年度 RI 会長のステファニー A. アーチック会長は、3Year Rolling Goals (3 年間の目標) を強く提唱され、本年度よりクラブの行動計画 (ACTION PLAN) を立て、それを毎年見直ししながら、3 年間継続することを要請し、それによってクラブの活性化を図り、会員増強することを目指しているとの趣旨説明がなされました。

次いで、寒郡茂樹ガバナーより、「戦略計画の立案の基本事例」についてご自身の所属される富里 RC で実施された具体的なアンケート項目に沿って、基本的事項についてわかりやすく、説明がなされました。

更に、是非ともクラブ全会員に対して「クラブの長所・課題そして 10 年後のクラブ像」についてアンケートを実施して欲しいとの要請がなされました。

次に、森島弘道行動計画推進委員より「ジャパンポータルサイト行動計画の記入について」総括的に意義とその説明がなされ、その後具体的な記入の仕方についてラーニング委員会中野龍介委員(新千葉 RC) から解説がなされました。

更に、浦安 RC の古志智宏会長より、2020 年同クラブで立案された行動計画の内容及びその成果について具体的でわかりやすい事例発表がなされました。特に、新入会員をフォローして会員増強する計画を立てたのにも拘わらず、結果としてそれに失敗したとのことですが、その原因の分析には興味深いものがありました。

そして、地区内クラブのリーダーである参加者 60 名を 5 グループに分けてのグループディスカッションが行われ、クラブの情報交換とどのようにしたら実効性のある行動計画が立案できるかの意見交換がなされました。ただ、残念なことに折角行動計画を立案されながらも、それが会員に周知されていないクラブや毎年計画の見直しがなされないままになっているクラブが予想外に多いことが発表され、その立案方法の工夫と継続的見直しの必要性が指摘されたところです。

最後に、佐野正子行動計画推進委員より閉会の挨拶がなされ、セミナーを終了致しました。

以上、当日は多くのクラブリーダーのご参加により、活発に情報・意見交換がなされたことにより、今後多くのクラブにおいて、行動計画が立案、実行されることが大いに期待できる有意義なセミナーとなったことをご報告致します。



「RID 2790ロータリーデー記念試合」のご報告

第 2790 地区 管理運営統括委員会 統括委員長 星 聡（新千葉 RC）

現在非常に大きな課題となっている会員増強を推進するうえで、公共イメージの向上によるロータリーのブランディングは大きな助けになると考えられております。そこで、ロータリーの公共イメージ向上を目指し、2025 年 3 月 9 日（日）、ZOZO マリンスタジアムで開催されました地元「千葉ロッテマリーンズ」と「福岡ソフトバンクホークス」のオープン戦を「RID2790 ロータリーデー記念試合」としてジャック致しました。

前日の夜半に想定外の雪が降り、その悪影響が懸念されましたが、そんな不安を吹き飛ばすような快晴に恵まれ、ご登録いただいた 208 名のロータリアンの皆様と、16,726 人の地域の皆様方、総勢 16,934 人で記念試合を楽しむことが出来ました。

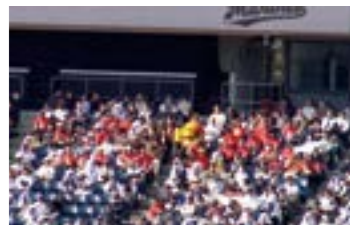
当日は啓発活動の第一歩として、すべての入場ゲートにおいて、「エンドポリオ啓蒙ポケットティッシュ」をご入場の皆様に配布しました。また、球場内のモニター、球場をぐるっと取り巻きリボンビジョン、メインビジョンであるマリンビジョン等、それらすべてがロータリー仕様となり、ロータリー一色に染まった球場は、言葉では表現できないほどに感動的でした。

試合開始前には、漆原摂子ロータリー財団統括委員長による吉井理人監督へのエンドポリオ T シャツと花束の贈呈セレモニーと、寒郡茂樹ガバナーによるファー

ストピッチセレモニーが和やかに行われました。また、試合開始前に 2 回、試合開始直前のセレモニーの際に 1 回、そして試合中に 2 回の計 5 回、メインビジョンでエンドポリオの啓発 VTR と共にロータリーからのメッセージをアナウンスして頂き、ポリオ根絶に向けた我々の熱い思いをしっかりと発信することが出来ました。また、地元のケーブルテレビのカメラクルーも同行頂き、千葉県内の出来事を紹介する番組で「RID2790 ロータリーデー記念試合」を取り上げていただき、さらなる啓発の機会となりました。

千葉県の人気コンテンツである千葉ロッテマリーンズの協力を得て、ロータリーとして広報を大きく展開することは、公共イメージを向上させる上で非常に有効であると思いました。この事業によって、ポリオを根絶するその時まで、決して諦めないロータリーの覚悟と思いを広く発信することが出来ました。

本事業の立案、計画、遂行に際しまして、ご協力頂きました皆様方に心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。



「大網ロータリークラブ創立 25 周年記念式典・祝賀会」報告

2024-25 年度会長 石田 英世（大網 RC）

当クラブは 2000 年 1 月に誕生して以来 25 年にわたり活動してきました。これを記念して創立 25 周年記念式典を 2025 年 3 月 16 日サンライズ九十九里において挙行了しました。

始めに、式典の前にリラックスしていただこうと、バイオリニスト友田絢様、ピアニスト前田涼子様によるウェルカム・ミュージックとして演奏会を行い、大変好評をいただきました。

式典には大網白里市長金坂昌典様、千葉県議会議員阿井伸也様、大網白里ライオンズクラブの小倉会長・飯田幹事、寒郡茂樹ガバナー、時田清次ガバナーエレクトはじめ近隣ロータリーの皆様にご臨席いただき誠にありがとうございました。

式典は司会者森 順子さんの進行によりはじまり、大網白里市長金坂昌典様はじめご来賓の皆様よりたくさんのご祝辞をいただき、記念事業の目録・スポンサークラブへの感謝状贈呈と滞りなく進み、記念講演となりました。

夢グループ代表取締役社長石田重廣様と歌手保科有里様のお二人に“いつでも夢を。「挫折の人生でも前を向いて生きる！」”と題して講演していただきましたが、お二人の軽妙な掛け合いに時間を忘れての 1 時間となりました。

さらに祝賀会にはサプライズで、今日のお祝いにお二人より歌を 2 曲プレゼントしていただき、皆様おおいに楽しんでいただけたかと思います。

その後の腹話術マジシャン「ハッピーマウス KAZU」、歌手「香取幸江」とアトラクションが進み。大盛況のうちに式典・祝賀会を終えることができました。

「楽しくなければロータリーではない」
今後とも大網ロータリークラブをよろしく願いいたします。最後にご臨席いただきましたすべてのお客様と大網ロータリークラブの会員とその家族の皆様に感謝申し上げ、大網ロータリークラブ創立 25 周年記念式典の報告とさせていただきます。



寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



古山 隆男
(市川シビック RC)
3 回



信太 秀紀
(銚子 RC)
3 回



猫田 岳治
(柏南 RC)
3 回



鈴木 宏尚
(市川シビック RC)
2 回



佐藤 康夫
(市川シビック RC)
1 回



宮本 勇人
(市川シビック RC)
1 回

新ベネファクター



井上 喜久男
(市川シビック RC)

年次基金・シェア



中島 有紀子
(柏 RC)

米山功労者



島田 秀貴
(柏 RC)
2 回



寺内 忠正
(銚子 RC)
1 回

新ロータリアン（敬称略）



南部 厚志
(鴨川 RC)
農芸
2 月 25 日



岡田 智恵
(千葉幕張 RC)
ホテル
3 月 4 日



大隈 淳也
(千葉 RC)
建築
3 月 17 日



山田 昌範
(成田コスモポリタン RC)
警備業
3 月 19 日

物故会員（敬称略）



青柳 誠 (成田空港南 RC)
逝去日：2025年3月19日 (享年90歳)
ロータリー歴：1991-92 クラブ会長

新ロータリアン自己紹介動画

会員増強・退会防止委員会企画



後藤 健介
(松戸西 RC)
建築請負
紹介者：
杉山 由祥



山本 剛
(新千葉 RC)
清掃
紹介者：
白井克己
中村周二



第 2790 地区のガバナー月信公式 LINE アカウントを開設中です。
このアカウントを通じて、毎月発行される「ガバナー月信」を配信しています。ぜひ、ご登録ください。

LINE 公式アカウントの登録の利点

リアルタイムでの情報提供 → 最新の「ガバナー月信」をいち早く受け取ることができます。重要な会合やイベントの情報もタイムリーにお知らせします。
簡単で便利なアクセス → LINE は多くの方が利用しているアプリです。アカウントを登録するだけで、メールやウェブサイトを確認する手間が省けます。
環境に優しい → デジタル配信により、紙の使用を削減し、環境保護に貢献します。

登録方法

QR コードを読み取るか、下記の URL から LINE アカウントを友だち追加してください。
友だち追加後、自動返信メッセージに従って登録を完了してください。
みなさまのご登録をお待ちしております。共にロータリークラブを盛り上げていきましょう！
<https://lin.ee/GUE0Njb>



国際ロータリー第 2790 地区（千葉）例会出席率・会員数報告（2025 年 2 月末分）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数					2024 7/1 との増減
				男性	女性	その他	合計		
第1グループ	市川	100.00	2	35	5	0	40		2
	市川東	100.00	2	30	2	0	32		1
	市川南	77.50	4	20	2	0	22		2
	浦安	90.10	3	22	2	0	24		△2
	市川ビック（総務部・総務課・総務部）	84.00	2	30	0	0	30		3
	浦安ベイ	72.73	3	9	2	0	11		△1
第2グループ	平均	87.39	2.67	24.33	2.17	0.00	26.50		5
	船橋	82.76	3	29	0	0	29		2
	船橋西	88.04	4	20	5	0	25		1
	鎌ケ谷	62.50	4	26	0	0	26		0
	船橋東	87.87	4	19	2	0	21		0
	船橋南	93.33	3	9	2	0	11		0
第3グループ	船橋みなと	84.43	3	13	2	0	15		0
	平均	83.16	3.50	19.33	1.83	0.00	21.17		3
	千葉（会員数は千葉コネクトRSC含む）	75.02	2	119	4	0	123		2
	新千葉	45.84	3	58	0	0	58		0
	千葉西	92.06	3	39	6	0	45		1
	千葉中央	90.90	3	22	2	0	24		1
第4グループ	千葉幕張	90.80	3	25	4	0	29		1
	千葉東	71.66	3	22	2	0	24		1
	千葉若潮	81.25	2	36	2	0	38		7
	平均	78.22	2.71	45.86	2.86	0.00	48.71		13
	千葉南	90.64	3	53	4	0	57		△1
	市原	74.70	2	82	4	0	86		6
第5グループ	千葉港	83.33	3	27	7	0	34		8
	市原中央	89.89	3	32	1	0	33		0
	千葉北	62.22	3	26	4	0	30		4
	千葉緑	69.09	2	24	2	0	26		3
	平均	78.31	2.67	40.67	3.67	0.00	44.33		20
	木更津	84.00	2	20	5	0	25		1
第6グループ	上総	53.33	4	15	1	0	16		1
	富津中央	71.33	4	31	7	0	38		1
	木更津東	56.05	3	40	5	0	45		4
	君津	65.90	3	49	7	0	56		3
	袖ヶ浦	88.09	2	20	2	0	22		0
	富津シティ	64.00	3	13	2	0	15		0
第7グループ	平均	68.96	3.00	26.86	4.14	0.00	31.00		10
	館山	70.18	3	43	4	0	47		1
	鴨川	100.00	1	26	3	0	29		1
	勝浦	96.09	2	35	3	0	38		3
	千倉	66.67	1	4	3	0	7		△1
	鋸南	83.33	2	13	1	0	14		1
第8グループ	館山ベイ	81.48	4	28	0	0	28		1
	平均	82.96	2.17	24.83	2.33	0.00	27.17		6
	茂原	57.41	4	53	4	0	57		2
	東金	85.10	2	24	3	0	27		3
	大原	80.00	3	9	1	0	10		0
	大湊	90.42	3	9	2	0	11		2
第9グループ	成田空港南	75.00	3	18	0	0	18		0
	茂原中央	82.14	2	26	3	0	29		4
	大網	81.90	4	26	3	0	29		△1
	東金ビュー	85.00	3	8	1	0	9		0
	平均	79.62	3.00	21.63	2.13	0.00	23.75		10

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数					2024 7/1 との増減
				男性	女性	その他	合計		
第8グループ	銚子	87.33	4	31	3	0	34		2
	旭	61.70	3	35	3	0	38		1
	八日市場	66.56	3	32	3	0	35		0
	銚子東	82.76	3	27	3	0	30		3
	平均	74.59	3.25	31.25	3.00	0.00	34.25		6
第9グループ	佐原	86.67	3	42	0	0	42		△1
	多古	86.67	2	17	0	0	17		0
	小見川	74.34	3	23	1	0	24		1
	佐原香取	92.42	3	22	0	0	22		0
	平均	85.03	2.75	26.00	0.25	0.00	26.25		0
第10グループ	成田	64.44	4	62	10	0	72		1
	八街	73.61	3	21	3	0	24		0
	印西	100.00	4	6	1	0	7		△1
	白井	84.61	3	12	1	0	13		0
	富里	84.55	4	33	1	0	34		△2
第11グループ	成田コスモポリタン	62.87	4	68	2	0	70		2
	平均	78.35	3.67	33.67	3.00	0.00	36.67		0
	柏	51.60	3	52	9	0	61		2
	我孫子	78.12	2	29	3	0	32		△1
	柏西	85.33	3	45	8	0	53		△1
第12グループ	柏東	88.60	3	28	5	0	33		1
	柏南	88.00	3	22	4	0	26		1
	柏中央	50.00	2	21	2	0	23		0
	平均	73.61	2.67	32.83	5.17	0.00	38.00		2
	習志野	70.02	4	26	1	0	27		0
第13グループ	八千代	77.86	4	55	0	0	55		1
	佐倉	75.00	3	37	3	0	40		△2
	八千代中央	69.66	3	19	2	0	21		0
	四街道	66.20	3	23	4	0	27		0
	習志野中央	61.67	3	43	3	0	46		△1
第14グループ	佐倉中央	50.00	3	6	4	0	10		△3
	平均	67.20	3.29	29.86	2.43	0.00	32.29		△5
	松戸	88.16	4	51	1	0	52		△1
	松戸東	85.40	4	40	0	0	40		△1
	松戸北	65.53	4	31	4	0	35		△2
第15グループ	松戸中央	70.25	4	31	7	0	38		0
	松戸西	68.52	4	27	0	0	27		0
	平均	75.57	4.00	36.00	2.40	0.00	38.40		△4
	野田	89.51	4	57	6	0	63		0
	流山	55.68	4	19	3	0	22		2
第16グループ	野田東	82.14	4	14	0	0	14		1
	流山中央	89.00	2	17	2	0	19		1
	野田セントラル	95.24	4	20	1	0	21		0
	平均	82.31	3.60	25.40	2.40	0.00	27.80		4

1	市川ビックローズRSC	100.00	1	8	0	0	8		8
3	千葉コネクトRSC	58.50	2	20	1	0	21		△2
3	千葉マリンRAC	-	-	3	7	0	10		1
4	市原中央RAC	-	-	3	7	0	10		0
6	鴨川RAC	-	-	3	3	0	6		0
8	千葉科学大学RAC	-	-	14	4	0	18		△19
12	習志野中央RAC	-	-	6	3	0	9		1

クラブ数 83RC + 2RSC + 5RAC
 2024 年 7 月 1 日 地区会員数 2,710 人
 2025 年 2 月 末 日 地区会員数 2,763 人 (増減 53 人)
 // 地区男性会員数 2,510 人 (増減 51 人)
 // 地区女性会員数 253 人 (増減 2 人)
 // 地区その他会員数 0 人 (増減 0 人)
 当月平均出席率 76.60 %

◆ 能登半島豪雨災害支援金報告 ◆

第 2790 地区 地区危機管理・防災委員会 委員長 藤崎 泰裕 (千葉西 RC)

当地区の皆様から 3,049,086 円 (2/21 現在) のご支援を頂き、第 2610 地区へ送金させて頂きました。
 ご協力ありがとうございました。